

公立高校入試情報 岩手県

【国語】

令和3年度岩手県入試の全体傾向

- 大問1 小説 額賀滂 「競歩王」
 大問2 詩を含んだ鑑賞文 柴田 翔 「詩への道しるべ」
 高田敏子 「小さな靴」 三好達治 「春の岬」
 黒田三郎 「紙風船」 山村暮鳥 「春の河」
 大問3 古文 佐藤一斎 「言志四録」
 大問4 表現・作文

本年度は、詩と鑑賞文の融合問題が出題された。詩歌・表現など特色のある出題は変わらず、全体としてはバランスのとれた総合問題となっている。

■作文に関する対策

本年の課題作文は、メディアに関する調査資料を参照し、インターネットがメディアとしてどのようにとらえられているかを読み取ったうえでインターネットの情報を利用する際の注意点を書かせる、というかたちで出題された。過去問にあたるのみならず、日ごろからさまざまな形式で作文を書く練習をしておくといよい。

■詩歌の問題の対策

本県の最近の傾向としては、詩歌と鑑賞文の組み合わせなどで、詩歌の表現技法や鑑賞などを問う出題が続いている。鑑賞文の内容とも関連させて、しっかりとした詩歌の読み取りをさせる設問となっていることもあり、難易度の高い出題になっている。多くの類題に接して、詩歌の鑑賞になれておきたい。

★岩手県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度
言語	漢字を学ぶ	●	●	●	●
	熟語を学ぶ	●		●	●
	語句を学ぶ		●	●	●
現代文	文脈で語句の意味を考える	●	●	●	●
	場面をとらえる			●	
	心情をとらえる	●	●	●	●
	行動の理由・人物像をとらえる	●	●	●	●
	文章中の表現を味わう		●	●	
	主題を考える		●	●	●
	話題・情報をとらえる	●	●	●	
	指示語・接続語をとらえる			●	
	文章を解釈する	●	●	●	
	段落構成をとらえる	●	●		
	要旨をとらえる			●	
古典	古文の基礎を学ぶ			●	
	古文を味わう	●	●	●	●
	漢詩・漢文を味わう	●			●
詩歌	詩を味わう	●			●
	短歌を味わう			●	
	俳句を味わう		●		
文法	文の組み立てを知る				●
	自立語を学ぶ				
	付属語を学ぶ		●		
表現	敬語を使いこなす				
	コミュニケーションの方法を学ぶ	●	●	●	●
	課題作文を書く	●	●	●	●
別出の題傾向形式	大問数	6	6	4	4
	小問数	25	24	25	28
	記号解答	11	11	10	9
	記述式解答(漢字の読み書きも含む)	14	13	15	19